

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 9 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	昼夜を問わず、災害時の避難訓練を行うと共に、職員全員が訓練に参加し、共有出来るように実施する必要がある。又、消防署の指導を仰ぎ、職員や近隣との協力体制づくりが課題である。	災害時のあらゆる想定を行い、入居者さんや職員が安全に避難出来るように実践力を身につける。	①災害ごとのマニュアルを整備する。 ②消防署の指導の基、避難訓練を行う。 ③職員や近隣住民の避難協力体制をつくる。 ④災害時に必要な水、食料等を備蓄する。 ⑤職員全員が共有できる様に訓練を実施する。	12ヶ月
2	33	重度化や終末期のあり方について、ご本人やご家族と具体的な話し合いを行い、ご希望に沿えるように、医療連携体制の整備や施設としての役割、支援を具体化する事が課題である。	重度化や終末期のあり方について、ご本人やご家族のご希望に沿えるように努めたい。	①ご家族からのご意見やご希望を伺い、話し合いを行って個々の把握に努める。 ②職員の研修や勉強会を行い、施設方針を定めて、終末期等についての理解を深める。 ③医療機関との連携体制を整える。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。